

地質ニュース

第605号 2005年1月

口 絵

千葉地域の地質年表	地質情報展事務局	1
美しい砂の世界	藤橋 葉子・須藤 定久	2
年頭のご挨拶	佃 栄吉	4

特集：地質情報展2004 ちば 海から生まれた大地 I


地質情報展2004 ちば 海から生まれた大地	吉田 朋弘	5
海から生まれた千葉の大地—その歴史をひも解く	宍倉 正展・川上 俊介	9
海岸段丘が語る過去の巨大地震	宍倉 正展	12
房総半島南端の陸上で深海底探検？！ —付加体層序学展示，てんまつ記—	川上 俊介	15
タービダイトの話 —房総半島はタービダイトの一大宝庫です—	徳橋 秀一	18
関東平野の地盤を観察できるどころ：木更津付近の地質	中澤 努・小松原 琢・兼子 尚知・徳橋 秀一	24
「海の底の調べ方」とグラブ採泥器模型によるマンガン団塊採取	荒井 晃作・棚橋 学・辻野 匠・野田 篤・田村 亨	26
地熱資源と地熱発電・地中熱利用，千葉近辺の温泉	佐脇 貴幸・水垣 桂子	29
千葉県の天然ガス・ヨウ素資源	金子 信行	33
房総半島の山砂利資源 —開発と環境を見つめる—	須藤 定久・藤橋 葉子	36
美しい砂の世界 —千葉県の海浜砂あれこれ—	藤橋 葉子・須藤 定久	40
土壌・地質汚染評価基本図 —5万分の1 姉崎—	氏家 亨・中川 さや香・丸茂 克美	43

いまインジウムが面白い—札幌市の豊羽鉱山	石原 舜三	46
モンゴルの地質探訪記(その2)：モンゴルの地質と地質調査	柏木 健司・東田 和弘・栗原 敏之・丹羽 正和・常盤 哲也	55
小さな町の大きな恐竜，アルゼンチン，ウィンクルの博物館	須藤 茂	61

地質標本館だより No.71	65
編集後記	68

表 紙

養老溪谷沿いの上総層群：房総半島には、連続性に富む砂(岩)層と泥(岩)層が互いに上下に整然と重なってできている地層が頻りに観察される。写真は養老川の蛇行部の崖にみられる上総層群中部の梅ヶ瀬層最下部の砂勝砂泥互層^{すながちまきでいごそう}で、厚さ1-2mの褐色～暗褐色をしたタービダイト砂層と厚さ10-50cmの白色の泥層から構成されている。養老溪谷温泉郷西側の養老川沿いでは、川沿いに散策ルートが整備されており、地層の観察に適している(本特集号タービダイトの話参照)。(写真と文：徳橋 秀一)

 産業技術総合研究所
地質調査総合センター

Geological Survey of Japan / AIST

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1

Tel. 029-861-3603

Fax. 029-861-3602

<http://www.gsj.jp/>